

# 第7期2014年度春コース コミュニティカフェ 「ドラッカーマネジメント塾」ご案内

**世のため人のための仕事の哲学、プロジェクトマネジメント実学のツール！**



江戸時代の日本画から日本人の感性に共感したピーター・F・ドラッカーは社会生態学思想家であり「いのち」の人間学に立脚したマネジメントを発明しました。ドラッカーを元に東西の知を換骨奪胎し、心と頭と身体（心技体）の枠組みでツールとして「マネジメント塾」を主催し3年経過し、100人以上の参加を頂きました。何周も繰り返しご参加の方もいます。4年目に入り参加頂いた方からゲスト講師として講演をして頂きます。飲食を楽しみながらの気軽な交流の場として、実践の実学としてご活用下さい。

フェーズ	#	テーマ
「いのち」のシステム	1	ドラッカーの社会生態学マネジメント
	2	人間の本质、個人と組織社会の関係
	3	マーケティングとイノベーション
「こころ」と「あたま」	4	「心技体」(心頭身体)のマネジメント
	5	使命とマネジメント
	6	正しい答えより正しい問い
	7	観察・理論・実験
「からだ」への統合	8	時間によるマネジメント
	9	インテグレーションによるマネジメント
	10	日本的マネジメントの本质と西洋の知の融合

**【今岡善次郎プロフィール】**

経営コンサルタント、多摩大学大学院 客員教授

京都大学工学部修士課程修了、東洋エンジニアリングでシステムエンジニア、マッキンゼーで経営コンサルタント、大塚製薬で経営企画、日本PDAエンジニアリングで代表取締役を経て、経営コンサルタントとして独立。ゴールドラットの制約理論(TOC)からトヨタ式経営へ、それらの源流にドラッカーを見てサプライチェーンマネジメントを体系化し第一人者と認められる。妻の若年性アルツハイマー介護体験から家族会や気功教室のコミュニティ活動にもドラッカーの影響を受ける。

【著書】「サプライチェーンマネジメント」「トヨタ式経営18の法則」「時間をキャッシュに変えるモノづくり」「利益速度:TOCとJIT」等多数、メルマガ「ブログ:ドラッカーから学ぶ「人を幸せにするマネジメント」」

(株) Bizdyn <http://www.bizdyn.jp>  
〒164-0011 東京都中野区中央5-8-5-303 TEL03-5342-3901  
FAX03-3380-8297 eメール [imaoka@bizdyn.jp](mailto:imaoka@bizdyn.jp)

# コミュニティカフェ 「ドラッカーマネジメント塾」 第7期(2014年春) 開催要領

平日コースの開催時間が木曜19:00に変更し、回数は全8回から全10回に増やします

時間配分ゲスト講師講演(60分) + 今岡塾長講義(60分) + 交流会60分  
平日コース19:00 ~ 22:00 週末コース15:00 ~ 18:00

交流会コミュニティカフェ:お菓子とコーヒーは最初から出しますが、交流会では発泡酒と焼酎と魚介類・肉・野菜の鉄板焼プレートを囲い交流します

参加費は一回5000円(カフェ代込み)として(飲み会非参加4000円)、過去フルコース参加者で再参加者は3000円(飲み会非参加2000円)とします。初回フルコース申し込みの方は40000円とします。

フルコース申し込みの場合は下記口座に振り込み、メール [imaoka@bizdyn.jp](mailto:imaoka@bizdyn.jp) 又fax03-3380-8297 に平日か週末の選択の上、お名前、所属、関心分野他期待していることなど添えてご連絡下さい。振り込み口座:三菱東京UFJ銀行 新宿中央支店(469) 口座番号 5324740 口座名義 株式会社 ビジダイ

場所:〒164-0011東京都中野区中央5-8-5-303

<アクセス> 丸の内線 新中野駅杉山公園交差点出口を出て青梅街道の北側を西方面(荻窪方面)に徒歩3分。杉山公園交差点から右側に郵便局、ジーンズメイトを見てセブンイレブンの東側にある OSUMIビル303号。今岡携帯090-2538-7867

# 時代認識とビジョン

日米欧の経済が財政危機を抱えながら、金融量的緩和で延命を図り、新興国経済がそれに振り回されて、世界経済が転換期を迎えています。又高齢化社会と日本周辺国環境破壊による人類の健康福祉が脅かされる中で、草の根から日本を興隆した先人に習い経済再興と人類の安全安心を回復することが時代的課題であります。

まずは日本人の安心安全健康な生活を回復する需要創造と日本経済復興のイノベーションを実践する実務家人材を養成することを目的とします。

.....

目先の現実の仕事に追われた閉塞状態から大きく広く見ることで仕事の壁を打開し行動力が生まれることは明治維新の原動力になった若い志士の言葉から学べます

**飛耳長目** (吉田松陰: 幅広く情報を集め現実を把握せよ)

竟(つい)に諸侯恃(たの)むに足らず、  
公卿(くぎょう)恃むに足らず、草莽(草の根)志士糾合義拳の  
他にはとても策これ無きこと (吉田松陰: 草莽掘起論 < そうもうくつきろん > 自分を卑下し社会のリーダーを批判ばかりしないで自分を信じ、草の根の一人ひとりつながって自分の役割を果たせば危機を乗り越えられる)

世のひとはわれを何とも言わば言えわが成すことはわれのみぞ知る (坂本龍馬: 人の評価を気にしないで自分の信じたことをやろう)

## 「ドラッカー・マネジメント塾」第7期2014年度前期 日程表(仮)

#	日程	事例研究又ゲスト講師(敬称略)	講義	内容
1	4月10日 木	身体の統合と調律(米国認定 ドルファー 川口舞子)	ドラッカーの 社会生態学 マネジメント	ドラッカーの日本画観賞、複雑系と有機システム、そしてエコシステム、身体の組織と企業の組織、人類の英知、東西の知、脳科学
	4月12日 土	食品開発と地域再生(食品コン サルタント 門田直明)		
2	4月24日 木	ビジネスにおける統合(元沖電 気エンタープライズ・ソリューショ ンカンパニープレジデント坂巻裕 三)	人間の本質 個人と組織 社会の関係	ドラッカーの人間観と目標管理、梅棹忠夫の 文明生態史観、狩猟民族と農耕民族、日本 のマネジメント元祖二宮尊徳、東洋思想とは
	4月26日 土			
3	5月8日 木	開発現場におけるマネジメント (リコー画像システム開発本部グ ループリーダー馬場圭三)	マーケティ ングとイノベ ーション	顧客の創造、人類の福祉、義務としてのイノ ベーション、人間の進化と社会の進化、第一 と第二の創造(森信三)、産業革命、フレデ リック・テラー、遺伝的アルゴリズム
	5月10日 土			
4	5月22日 木	ドラッカーと会計 (プロビティコンサルティング株式 会社 代表 公認会計士 野田 弘子)	「心技体」(心 頭身体)のマ ネジメント	精神、戦略、実践の3つの領域、儒教の知 仁勇、三種の神器の鏡勾玉剣、感性論哲学、 知偏重の西洋思想と中庸の東洋思想のマネ ジメント
	5月24日 土			
5	6月5日 木	理念がつくるいい会社(子どもた ちにいい日本を残す企業理念研 究家 青木篤実)	使命とマネジ メント	ドラッカーマネジメントは誠(インテグリティ)、 義、宇宙生命に繋がる個、トヨタ式経営の原 点、柳井正とドラッカー、U理論、統合の精神
	6月7日 土			
6	6月26日 木	米国海兵隊とボイド大佐の時間 戦略OODA(コンサルタント有富 嘉哲)	正しい答えよ り正しい問い	状況把握、問題解決より問題定義、根本問 題、成すべきことは何か、孫子の兵法、ゼロ 戦の坂井三郎、米国海兵隊ボイド大佐のO ODA, 診断から処方へ
	6月28日 土			
7	7月3日 木	トヨタ生産方式のイノベーション	観察・理論・ 実験	帰納・演繹・発想(アリストテレス)、弁証法、 今西錦司・梅棹忠夫・川喜多二郎、ドラッ カーの効率と成果、仕事のサイクル、現場経 営の本質
	7月5日 土	日本のモノづくりと改善(元日産、 多摩大学客員教授 改善コンサル タント柿内幸夫)		
8	7月24日 木	日本発プロジェクトマネジメント 標準(日本プロジェクトマネジメン ト協会理事長光藤昭男)	時間による マネジメント	TPS(トヨタ式生産システム)の本質、5Sと 標準化、米国の分析タイムベース競争、 フィードバックサイクル、目を開けて運転、ド ラッカーの洞察「仕事からではなく時間から」
	7月26日 土			
9	8月7日 木	進化し続けるTOC(制約理論) (株)ビーイングTOC研究所 シニア コンサルタント 工藤 崇)	インテグレイ ションによる マネジメント	分析と設計、診断と処方、分割と統合、 TOC(制約理論)、クリティカルチェーンプロジェ クトマネジメント、ジャストインタイムと統合、 コンテナ船と統合、在庫の本質
	8月9日 土			
10	8月21日 木	明治維新の思想 (コンサルタント有富嘉哲)	日本的マネ ジメントの本 質と西洋の 知の融合	ドラッカーと渋沢栄一、ジムコリンズと中江藤 樹、ゴールドラットと大野耐一、QC・TQC・ シックスシグマ、TQCとTOC、TPSとTOC、 ゼロ戦坂井三郎量と米海兵隊ボイド大佐
	8月23日 土			

変更する場合は代講します